



平成30年8月23日

第59回 稚内開発建設部入札監視委員会の 審議概要について

平成30年7月3日（火）に開催された、第59回稚内開発建設部入札監視委員会の審議概要を、別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部

技術管理官 かみかわ こういち
上川 功一 電話 0162-33-1004

契約課 契約課長 かわさき よしひろ
川崎 義宏 電話 0162-33-1062



稚内開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>

稚内開発建設部公式 Twitter アカウント @mlit_hkd_wk

第59回稚内開発建設部入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成30年7月3日(火) 稚内地方合同庁舎3階共用第1会議室	
委員	・今村光 壹(稚内商工会議所副会頭) ・小門史子(北彩都法律事務所弁護士) ・斉藤吉 広(稚内北星学園大学教授) ・松井 眞 実(松井会計事務所長) ・南 満 幸(稚内北星学園大学教授) (五十音順、敬称略)	
審議対象期間	平成29年10月1日 ~ 平成29年12月31日	
議事	1 工事・建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品製造等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告 2 審議対象工事等抽出結果に係る当番委員の報告 3 抽出案件に係る一般競争等参加資格の設定の理由、経緯等に関する説明及び審議	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		
意見・質問	回 答	
【工事・建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品製造等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告】 特に意見・質問なし 【抽出案件に係る一般競争等参加資格の設定の理由、経緯等に関する説明及び審議】 【一般国道238号 浜頓別町 豊寒別防雪柵設置工事】(一般競争) 工期が年度を跨いでいるが、工事は雪の無い時期に行うのか、それとも冬期も工事を行うのか。 今回報道された釧路開発建設部根室農業事務所の事案では、入札時に使用する資材を指定していたとのことであったが、この工事で使用する資材に関するチェックはどのように行っているのか。	この工事では、冬期間において防雪柵の製作を行っており、翌年の雪解け後に設置を行っている。 道路の工事である防雪柵を製作し設置する工事は、入札時に公示する設計図書では防雪柵の高さ、耐えられる風速といった道路管理者として最低限必要な条件のみを示しており、受注者が自由にメーカーを選択できるようにしている。設計図書の内容のチェックは、発注段階で担当事務所が行い、本部でも再度審査を行い、幹部が最終審査を行っている。	

資料では、「本工事は、施工箇所が点在する工事であり、共通仮設費及び現場管理費について標準積算と施工実績に乖離が考えられるため『豊寒別1工区』、『豊寒別2工区』、『斜内工区』ごとに共通仮設費及び現場管理費を積算する「施工箇所が点在する工事積算方法の試行工事」である。」とあるが、実際に乖離はあるのか。

〔沓形港－5.0m岸壁基本設計業務〕（簡易公募競争）

この業務では、くじ引きで落札決定されているが、くじ引きで決定することはたまにあるのか。

資料では、「本業務は、技術者の育成を図るため、評価内容における技術者の経験及び能力のうち、業務成績・表彰の配点を無くすることにより技術者の経験値による得点差を緩和する試行業務である。」とあるが、どういう主旨なのか。

技術者の育成を目的に要件の一部を緩和することと、総合評価における履行確実性の評価は矛盾しないのか。

〔一般国道238号 猿払村 新猿払橋耐震補強設計業務〕（標準プロポーザル）

入札方式はプロポーザルであるが、技術提案等の審査は何名で行っているのか。

〔稚内開発建設部管内防災現況記録及び道路施設3次元計測〕（一般競争入札）

昔は測量を2人1組で行っていたが、3次元計測は1人でできるのか。

入札方式は価格競争だが、総合評価では行わないのか。

レーザースキャナーを用いた業務だが、この機械を所有している会社に限られるのか。

従来は、施工箇所が点在していても工事全体の金額から共通仮設費、現場管理費を積算していたが、施工箇所が点在していると、実際の施工においては1つ1つの現場で様々な経費がかかっており、実態を考慮して欲しいという要望もあり、それぞれの施工箇所では経費を積算するようになっているところである。

2～3年に1回くらいある。

担い手確保の観点から、技術者としての資格は求めるが、業務成績や表彰の有無を評価項目から除くことで、経験の浅い技術者や表彰実績を有していない技術者であっても入札に参加しやすいように工夫しているものである。

総合評価における履行確実性評価は、入札金額が調査基準価格を下回った場合に、当該金額で本当に品質等が確保されるのかといった観点で確認を行うものであり、技術者育成のために適正な資格を求めた上で要件を緩和することとは必ずしも矛盾するものではない。

審査は本部課長クラス3名で、参加者名が分からないように技術提案書にマスキングをした上でやっている。

3Dスキャナーを設置して一定時間撮影させるだけなので、1人でも可能であり、通常の測量と比較すると、かなり作業は軽減化されている。

この業務は役務であるが、役務業務は技術力を求めない比較的簡単な作業がほとんどであることから、一部の案件を除き価格競争で行っている。

3次元の写真測量を行っている業者であれば、当該機械を所有していると考えている。業務実績があり、役務の資格を持っているコンサルの有資格者は、道内で22社あることを確認している。

〔港湾業務艇りんどう定期整備〕（一般競争入札）

応札者が1社だが、参加できる者が少ないのか。

整備の過程で追加の部品交換等が必要になることもあるかと思うが、受注業者からの言い値になったりしないのか。

応札者が1社なのに入札しなければいけないのか。

この業務に参加できる資格を有している者は、宗谷管内では1社あるが、全道では38社ある。

監督職員が確認し交換が必要と判断すれば追加の作業を行うことになる。その際、北海道開発局で同様の業務を受注した実績のある5社以上の会社から参考見積を取って積算しており、言い値ということはない。

以前は随意契約も行っていたが、現在は原則競争入札で行うことが求められている。

抽出案件の入札・契約情報

【工事】

工事名	入札方式	工事区分	競争参加資格を確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般国道238号 浜頓別町 豊寒別防雪柵設置工事	一般競争入札方式	一般土木	3社	3社	H29.10.30	安田建設(株)	140,400	91.72%	

【業務】

業務名	入札方式	業種区分	手続きへの参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数※1	入札者数 ※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
沓形港-5.0m岸壁基本設計業務	簡易公募型競争入札方式	土木関係コンサルタント	8社	8社	H29.10.2	北日本港湾コンサルタント(株)	14,148	80.17%	
一般国道238号 猿払村 新猿払橋耐震補強設計業務	標準プロポーザル方式	土木関係コンサルタント	5社	5社	H29.10.26	(株)ドール	19,980	100.00%	

※1 手続きへの参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数は簡易公募型競争入札方式の場合。標準プロポーザル方式においては技術提案書の提出者の選定数と読み替える。

※2 入札者数は簡易公募型競争入札方式の場合。標準プロポーザル方式においては技術提案書の提出者数と読み替える。

【役務の提供等及び物品の製造等】

業務名	入札方式	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
稚内開発建設部管内防災現況記録及び道路施設3次元計測	一般競争入札方式	役務の提供等	2社	2社	H29.10.26	(株)ネイビーズ・クリエイション	6,966	90.84%	
港湾業務艇りんどう定期整備	一般競争入札方式	役務の提供等	1社	1社	H29.11.16	稚内港湾施設(株)	24,878	99.73%	